

# 癒

## 自然との一体感、癒しの家

設計  
建設

静岡県・木造・K様邸  
家族構成・夫婦

室内の中心線に添えられた景色は、薪ストーブによる暖かい焰と庭の植木

ここはモデルルームとオフィスを兼ね備えた空間として、私自身が設計しました。

それで、それならいつそ今できることを全て、さらに試してみたいこともふんだんに取り入れて、自分自身の夢を形にしました。

個人的な好みのコンセプトではありますが、六十代ぐらいになったときコーヒーが似合うような空間：そう考えて、あえて和室をなくし、立体通風でロフトがあり、何よりもリビングに薪ストーブを備えてみました。もちろん好みだけを強調してはモデルルームにはなりませんし、また性能面においても上を求めればきりがなくそれでは際限なく値段も上がってしまいます。実際にお求めになられる購入層に合った最高の設計を意識しました。

お客様で多いのが三十坪より少し大きい建物なので、この家も同程度の

坪数でまとめられてあり、狭く感じない間取りの工夫をこらしています。吹抜けとロフトがあることで開放感が得られています。

お気に入りリビング。どの家庭にもあるはずのテレビは設置していません。これは家族皆の視線が薪ストーブの焰と庭の緑に行くことを考えてのことです。テレビを中心にするとソファの置く方向まで固定されてしまいます。リビングは家族が集い顔を見ながら話ができて食事が楽しめる、そういった空間概念にしています。

他にも建物と庭が生活の中で寄り添うようなコンセプトを取り入れており、庭にはハーブや果実をはじめ様々な植物を植え食用や飲用、薬用などに利用でき、まさに暮らせる庭となっており、生ゴミ処理が可能なコンポストも設置しています。休日には庭にあるハーブを使って皆で料理

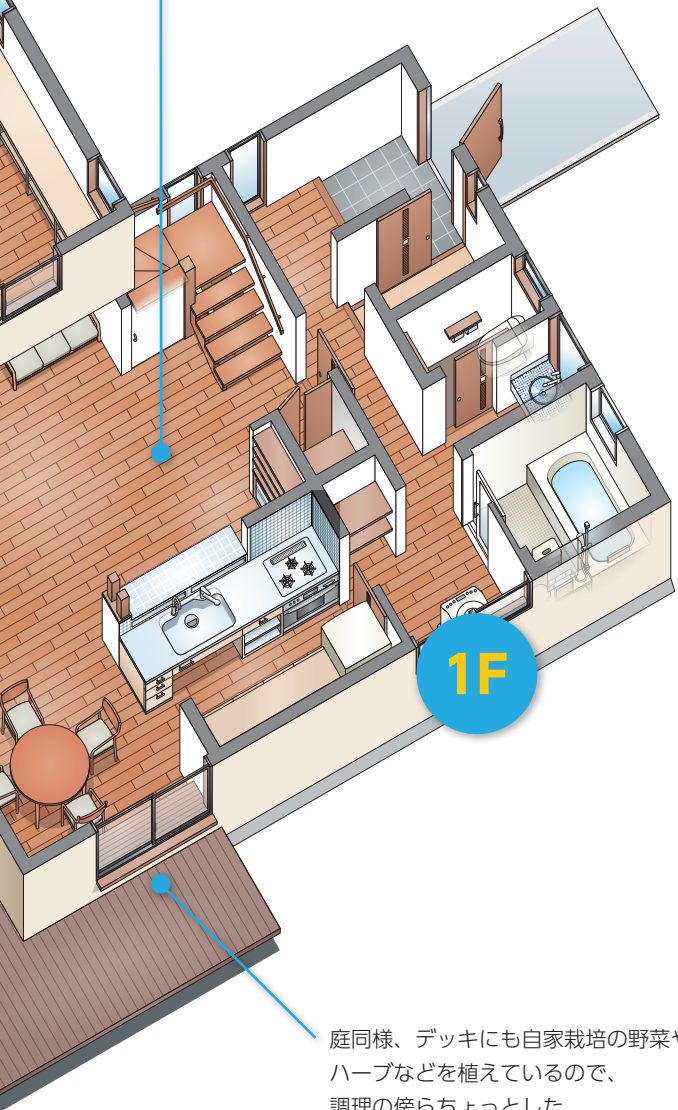
をしたり、ハーブティーを飲んだりする生活スタイル。家と庭と書いて「家庭」なので、それは切り離せないものだと思います。住宅性能表示制度や長期優良住宅認定制度により維持管理は明確になりますので、安心安全を担保しながら、自信を持ってお客様に家を見て頂いております。

自然をベースに家と庭が一对になった住空間とライフスタイルをご提案していきたいですね。

### ポイント

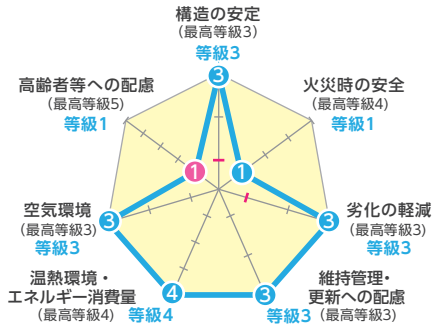
「長期優良住宅」の認定基準のうち、大部分の項目が登録住宅性能評価機関による事前審査が可能のため「住宅性能評価」を併願すると合理的です。また、「住宅性能評価」では4回以上の現場検査があり、併願した場合「住宅かし保険」の現場検査が合理化され費用が軽減されます。

テレビをなくしたりリビングは視線が薪ストーブや庭先に向くので、四季折々の風景を家族で話せる空間にしてくれます。

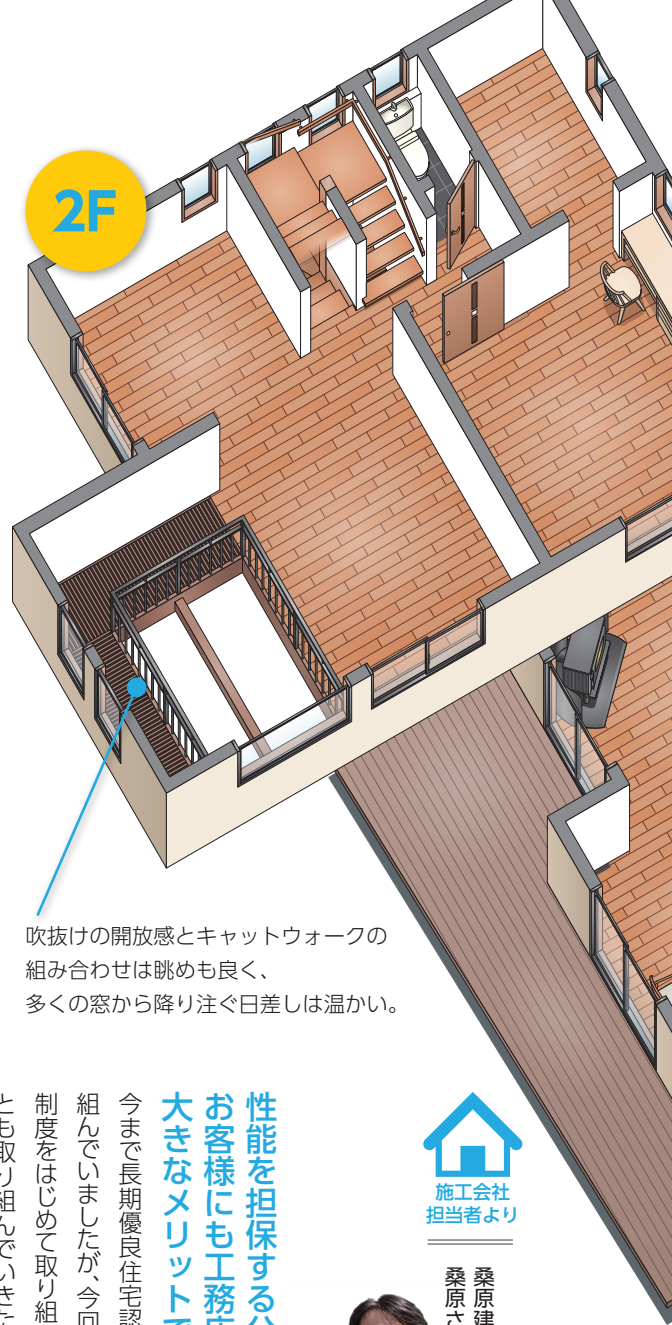


庭同様、デッキにも自家栽培の野菜やハーブなどを植えているので、調理の傍らちょっとしたスパイスとしても重宝しています。

住宅性能評価レーダーチャート

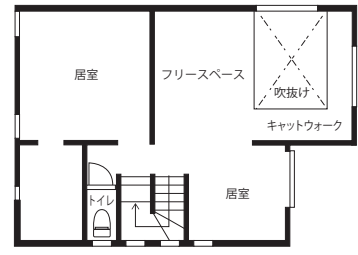


2F

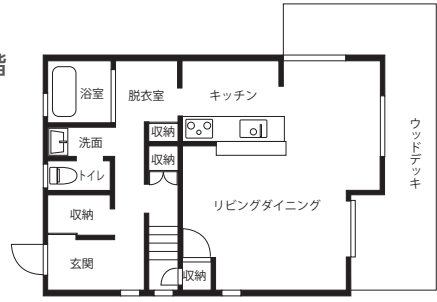


吹抜けの開放感とキャットウォークの組み合わせは眺めも良く、多くの窓から降り注ぐ日差しは温かい。

2階



1階



墨付きが出るこの制度は時代の必然ともいえるものではないでしょうか。お客様にとっただけではなく、私のような中小工務店にとってもメリットは大きく、安心安全と性能の担保は、最終的には自社を守るためにもなります。建築業界の話をするれば、決して甘い状況にはないことは誰にもわかっていることで、他社と差別化できるような良い制度があるのに使わないのはもったいないですし、それ以上に、これは住宅建築をするにあたりごく当たり前の手順ではないでしょうか。

住宅性能表示制度に取り組みながら、常に前向きに先を見据えた家作りに今後も取り組みたいです。

最後に、住宅性能表示制度でよく聞かれるのは維持管理で、それは本当に重要だと思っておりますのでしっかりとやらせて頂いております。

お客様にとつてのデメリットと言えはちよつと審査期間がかかるぐらいです。様々な建築のトラブルが発生している昨今、設計も建築もそれぞれにお墨付きが出るこの制度は時代の必然ともいえるものではないでしょうか。お客様にとつただけではなく、私のような中小工務店にとつてもメリットは大きく、安心安全と性能の担保は、最終的には自社を守るためにもなります。建築業界の話をするれば、決して甘い状況にはないことは誰にもわかっていることで、他社と差別化できるような良い制度があるのに使わないのはもったいないですし、それ以上に、これは住宅建築をするにあたりごく当たり前の手順ではないでしょうか。

お墨付きが出るこの制度は時代の必然ともいえるものではないでしょうか。お客様にとつただけではなく、私のような中小工務店にとつてもメリットは大きく、安心安全と性能の担保は、最終的には自社を守るためにもなります。建築業界の話をするれば、決して甘い状況にはないことは誰にもわかっていることで、他社と差別化できるような良い制度があるのに使わないのはもったいないですし、それ以上に、これは住宅建築をするにあたりごく当たり前の手順ではないでしょうか。

性能を担保する公的の制度は、お客様にも工務店にも大きなメリットです



桑原建設  
桑原さん

